Panasonic

取扱説明書
スピーカーシステム

品番 **SB-PF800**
SB-AFC800
SB-PS800A

SB-PF800　SB-AFC800　SB-PS800A
(SB-PC800, SB-PS800)

防磁設計 社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

このたびは、スピーカーシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（2ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■各スピーカーシステムの構成

スピーカーシステム	SB-PF800×1台
スピーカーシステム SB-AFC800	SB-PC800×1台 SB-PS800×2台
スピーカーシステム	SB-PS800A×1台

- SB-PF800：フロントスピーカー（左または右）
- SB-PC800：センタースピーカー
- SB-PS800：サラウンドスピーカー（左と右）
- SB-PS800A：サラウンドバックスピーカー（サラウンドスピーカーとしても使用できます。）

本機はリアルウッド突き板を使用しているため、木目や色は1つ1つ違っています。

■付属品の確認

まず最初に付属品を確かめてください。

SB-PF800

□ナイロンクランプ........................... 1個
(RKQC0002)

□ナイロンクランプ取付けネジ........ 1本
(RHDC0011)

□スピーカーコード........................... 1本
(REE1315A) 約4 m

SB-AFC800

□ゴム足............ 3シート（4個／シート）
買い替え時は1シート(RFA1388A)です。

□スピーカーコード........................... 1本
(REE1315A) 約4 m

□スピーカーコード........................... 2本
(REE1315) 約12 m

□スタンド(SB-PC800用).............. 1個
(RKA0175-K)

□壁掛け金具キット..................... 3キット
(RYQ0115-Y)

・壁掛け金具...................(2個／キット)

・壁掛け金具取付けネジ...(4本／キット)

SB-PS800A

□ゴム足............ 1シート（4個／シート）
買い替え時は1シート(RFA1388A)です。

□スピーカーコード........................... 1本
(REE1315) 約12 m

□壁掛け金具キット..................... 1キット
(RYQ0115-Y)

・壁掛け金具...................(2個／キット)

・壁掛け金具取付けネジ...(4本／キット)

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。（　）内は買い替え時の品番です。

買い替え品番は2004年8月現在のものです。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

RQT7802-MS

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠注意

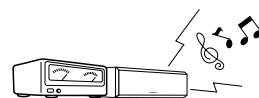
不安定な場所に設置しない

- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **取扱説明書に記載されている以外の方法で壁などへ取り付けない**
- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

機器に乗らない

- フロントスピーカーのスタンドベースの上に乗って、スピーカー本体をゆらしたりしないでください。
- 倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

スピーカーの許容入力を超えるアンプに接続しない

- 定格以上の出力を持つアンプに接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

■本機を接続する推奨アンプの設定について

よりよい音質でお楽しみいただくために、当社製AVコントロールアンプ（別売り）をおすすめします。

AVコントロールアンプの推奨設定

SPEAKERS

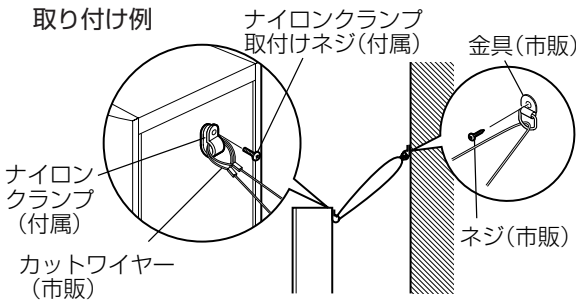
FRONT	: LARGE
CENTER	: SMALL
SURROUND	: SMALL
SUR BACK	: YES
SUB-WFR	: YES（サブウーハー使用時）
	: NO（サブウーハー不使用時）
FILTER	: 100

SB-PF800をサラウンドまたはセンタースピーカーとしてご使用の場合は、“LARGE”に設定してください。

設置のしかた

前面のネットは取り外しができます。前面のネットに無理な力を加えないでください。
作業をするときは平らな面の上に置き、傷付き防止のため必ず布などを敷いてください。
各作業でのネジ止めは、ゆるみのないようしっかり締めてください。

フロントスピーカー（SB-PF800）

■転倒防止用ワイヤーを取り付けるには

お願い

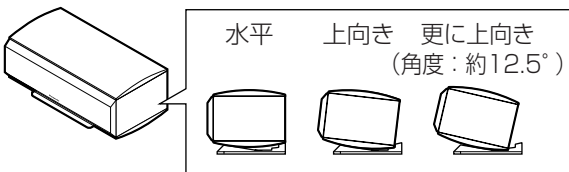
取り付ける壁には、40 kg以上の重量を支えられる強度が必要です。壁の補強（板）や市販ネジはスピーカーの質量に十分耐えられるものをご使用ください。施工業者の方などにご相談ください。

■スタンドベースは取り外しできません

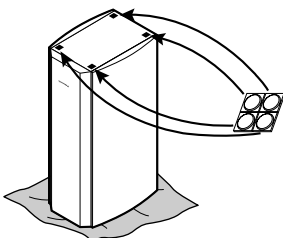
センター、サラウンド、サラウンドバックスピーカー

■スタンド（付属）に置いて設置する

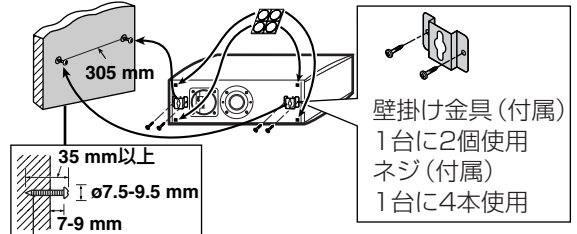
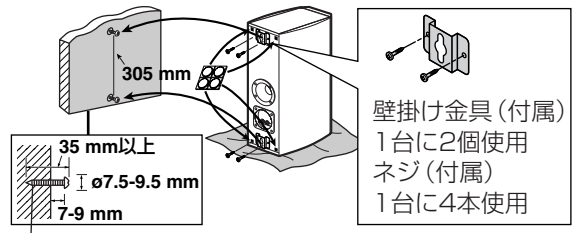
センタースピーカー（SB-PC800）

センタースピーカーの設置位置によって、スピーカーの角度を変えて置くことができます。

■台や床置き時のゴム足（付属）取り付け

サラウンドスピーカー（SB-PS800）、
サラウンドバックスピーカー（SB-PS800A）

振動による移動や転倒を防ぐため、底面の4個所にゴム足（付属）を貼ってください。

■壁掛けするには

落下を防ぐため、付属の壁掛け金具とネジをご使用ください。
ゴム足（付属）は壁に接触する面の四隅に貼ってください。

センタースピーカー（SB-PC800）

サラウンドスピーカー（SB-PS800）、
サラウンドバックスピーカー（SB-PS800A）

- 本機は背面にバスレフポートを備えていますので壁掛けすると低域の音質が変わることがあります。

お願い

取り付ける壁には、30 kg以上の重量を支えられる強度が必要です。壁の補強（板）や市販ネジはスピーカーの質量に十分耐えられるものをご使用ください。施工業者の方などにご相談ください。

■よりよい音響効果を得るための設置

スピーカーの設置方法によっては、低音の量や音像定位など、音質が変わる場合がありますので、以下のことを参考にして設置してください。
- 平らで安定した場所に、ガタつきのないように設置してください
- 床、壁、コーナーに近づけて設置すると低音が増えます。SB-PF800は側面から50 cm程度離すことをおすすめします
- 堅い壁やガラス窓には、厚地のカーテンなどを掛けることをおすすめします

■次のような設置場所は避けてください

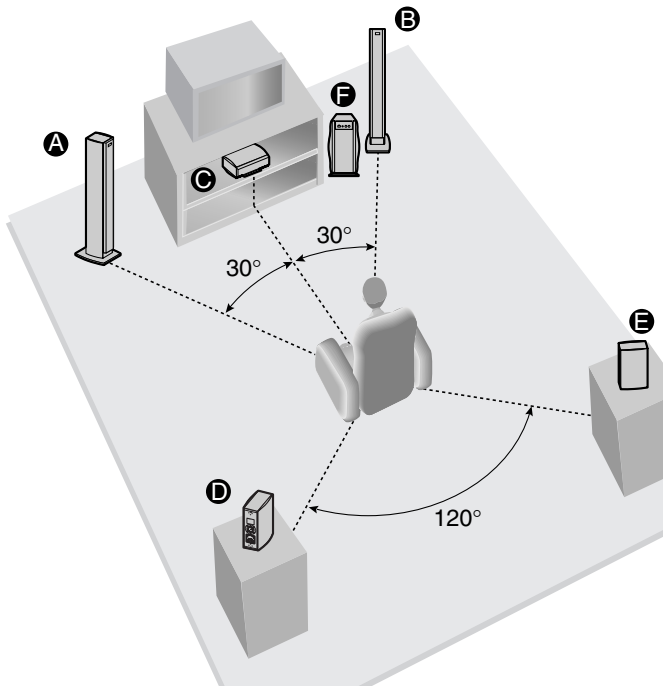
- 直射日光のあたる場所など温度が高いところ
- 振動の多いところや湿気の多いところ

■磁気の影響を受けやすいものは、近づけないでください

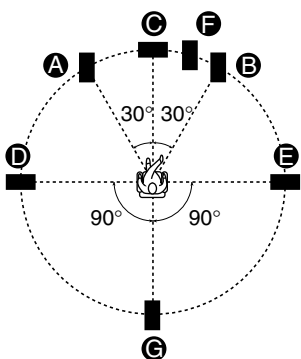
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

■スピーカー前面振動部に触れないでください

ダイアフラムが歪み正しい音が出なくなることがあります。

設置例

視聴位置からフロント Ⓐ Ⓑ／センター Ⓒ／サラウンド Ⓓ Ⓔ の各スピーカーを同じ距離に設置するのが理想です。なお、角度はあくまでも目安です。

- フロントスピーカー（Ⓐ 左、Ⓑ 右：SB-PF800）
  テレビの左右に設置してください。
- センタースピーカー（Ⓒ ：SB-PC800）
  テレビの真上か真下に設置してください。ただし、直接テレビの上に置くと、振動によりテレビ画面が乱れることがありますのでラックや棚などに設置してください。
- サラウンドスピーカー（Ⓓ 左、Ⓔ 右：SB-PS800）
  視聴位置の左右横またはやや後ろに設置してください。
- サブウーハー（Ⓕ ：SB-WA800）（別売り）
  後面側に5 cm以上の空間があくように設置してください。
  置く場所によって低域の周波数特性が変化します。部屋の隅に置くと音量が増加します。

■サラウンドバックスピーカー Ⓖ を設置する場合

- サラウンドスピーカー（Ⓓ 左、Ⓔ 右：SB-PS800）
  視聴位置の左右横またはやや後ろに設置します。
- サラウンドバックスピーカー（Ⓖ ：SB-PS800A）
  視聴位置の真後ろで1 mほど高く設置してください。

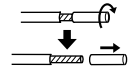
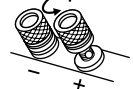
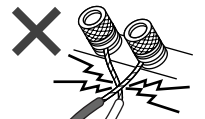
接続のしかた

■本機のインピーダンスと許容入力

インピーダンス：6 Ω
許容入力（IEC）：100 W（RATED）＊
本機が接続できるアンプは、定格出力が100 W（インピーダンスが6 Ωのとき）またはそれ以下のものに限ります。
この定格以上のアンプを使用すると、過大入力による異常音が発生したり、アンプやスピーカーが破損したり、火災の危険が生じる場合があります。もし、破損が生じたり演奏中に異常が生じたときは、システムの電源コードを抜いて専門のサービスマンにご相談ください。
なお、アンプによっては複数の定格出力を記載しているものがありますのでよくご確認ください。
＊国際電気標準会議（IEC）の基準に準拠した定格入力値を表しています。

スピーカーコードの接続

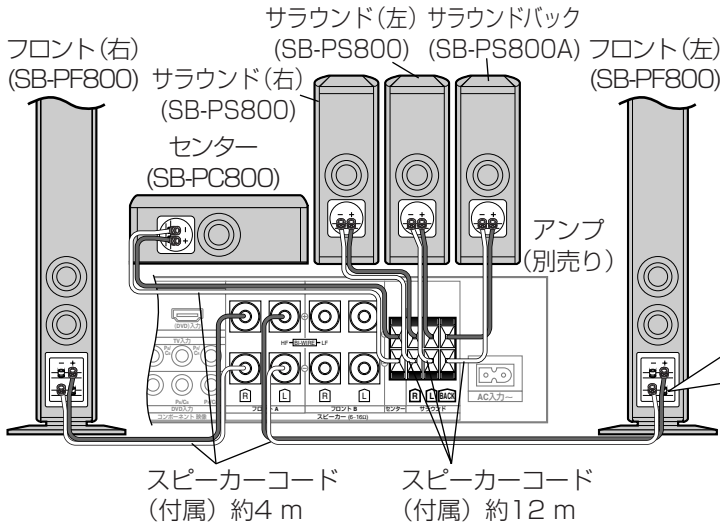
スピーカーコードの色をご確認の上、正しく接続してください。誤った接続をすると故障の原因になります。
- 各スピーカーに付属のコードで接続します。
  フロントおよびセンタースピーカー用：約4 m
  サラウンドおよびサラウンドバックスピーカー用：約12 m

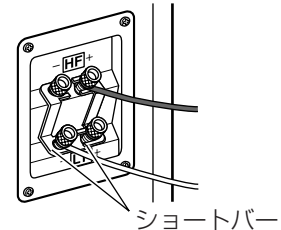
1. スピーカーコードの先端表皮をねじりながら、抜き取る
2. 端子の穴が見えるまでつまみを回してゆるめる
3. 穴に芯線を差し込み、つまみを締める
4. 各スピーカーも同様に接続する

お願い
スピーカーコードの銅色(＋)、銀色(－)は絶対にショートさせないでください。

■バナナプラグ（4 mmプラグ）を使うときは

端子のつまみを完全に締めて接続してください。

各スピーカーの接続

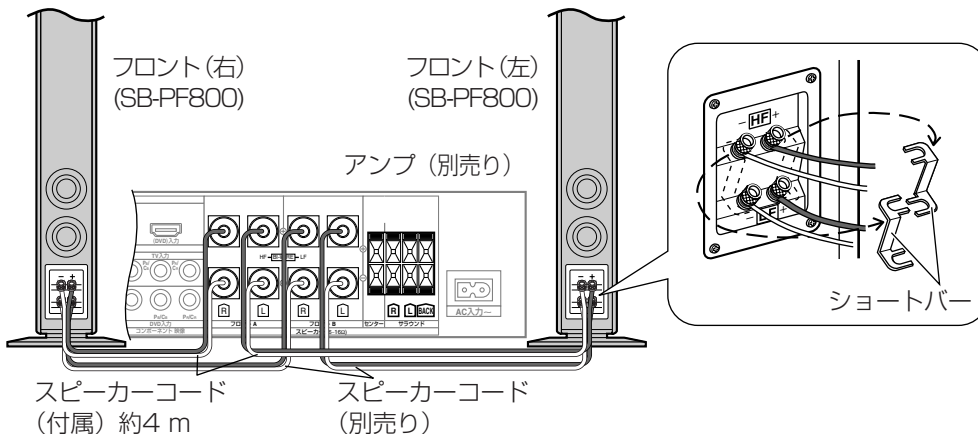
- 接続の前にアンプの電源を切ってください。
- インピーダンスが6 Ωのスピーカーに適合したアンプ（別売り）をご使用ください。

各スピーカーコードの銅色：アンプの各⊕端子へ
各スピーカーコードの銀色：アンプの各⊖端子へ

SB-PF800への接続

- より良い音質でお楽しみいただくためにスピーカーコードの銅色を“HF”端子（+）へスピーカーコードの銀色を“LF”端子（−）へ接続されることをおすすめします。
- ショートバーは、取り外さないでください。

- スピーカーコードを接続した状態でスピーカーを移動しないでください。ショートなどの原因になることがあります。
- スピーカーコードの配線処理は、束ねてひもでくくるなどして、確実に行ってください。

■バイワイヤリング接続（SB-PF800）

本機の端子は、中高域（HF）用と低域（LF）用を独立させています。アンプにA、Bなどの2系統のスピーカー端子がある場合は、この接続をすることにより、さらに音場に拡がりと奥行感のある音をお楽しみいただけます。

- ショートバーは、取り外します。（必ず保管しておいてください。）
- アンプのスピーカー切換えスイッチはAとB両方の出力にします。（詳細はアンプの取扱説明書をご覧ください。）

お手入れ

スピーカーの外観は光沢仕上げをしています。
柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、スピーカーシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	スピーカーシステム
品　　番	SB-PF800/ SB-AFC800/SB-PS800A
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	住所	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	住所	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

地域	住所	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

地域	住所	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	住所	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	住所	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	住所	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	住所	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0608

使用上のお願い

■大きな音量で連続使用しない
スピーカー特性の劣化や寿命が極端に短くなる原因になることがあります。

■テレビに色ムラが生じた場合、テレビとの距離を離す
- 本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステム<防磁設計（JEITA）>*ですが、設置の仕方によっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15 分～30 分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーを更に離してご使用ください。
- 近くに磁石等磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。
- テレビの種類や画面の大きさによっては、画面へ影響する場合があります。テレビから離してご使用ください。

*「防磁設計（JEITA）」とは社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

■通常の使用時でも以下のような場合は、スピーカー破損の原因になることがありますので、音量を下げてご使用ください
- 再生音が歪んだとき
- マイクやレコードプレーヤーのハウリング音、FM放送の局間ノイズ、発振器やテストディスク、電子楽器など、大きな信号が連続して加わるとき
- 音質調整をするとき
- 電源ボタンを入／切するとき

■保護回路について
本機には保護回路が備わっています。アンプからパワーが強すぎるなどの異常な信号が入ってきたときは、保護回路が働いて自動的に信号入力が遮断されます。

- **再生中、音が急に途切れたら・・・**

❶アンプの音量を下げる
❷再生ソースや接続に異常（ショートなど）がないか確かめる
もし異常がなければ、数分後に保護回路が解除され音が出るようになります。

- **保護回路が解除された後は・・・**

アンプの音量を上げすぎないように注意してください。

主な仕様

■スピーカーシステム（SB-PF800）

型式	3ウェイ6スピーカーシステム バスレフ型
使用スピーカー	
ウーハー	8 cmコーン型×4
ミッドレンジ	8 cmコーン型
ツイーター	2.5 cmセミドーム型
インピーダンス	6 Ω
許容入力（IEC）	200 W（MAX） 100 W（RATED）
出力音圧レベル	83 dB/W（1.0 m）
クロスオーバー周波数	500 Hz, 4 kHz
再生周波数帯域	40 Hz ～ 100 kHz（－16 dB） 44 Hz ～ 75 kHz（－10 dB）
寸法（幅×高さ×奥行）	270 mm×1084 mm×280 mm（スタンド含む）
質量	約 13.5 kg

■スピーカーシステム（SB-PC800/SB-PS800/SB-PS800A）

型式	2ウェイ3スピーカーシステム バスレフ型
使用スピーカー	
ウーハー	8 cmコーン型×2
ツイーター	2.5 cmセミドーム型
インピーダンス	6 Ω
許容入力（IEC）	200 W（MAX） 100 W（RATED）
出力音圧レベル	81 dB/W（1.0 m）
クロスオーバー周波数	2.5 kHz
再生周波数帯域	55 Hz ～ 50 kHz（－16 dB） 60 Hz ～ 45 kHz（－10 dB）
寸法（幅×高さ×奥行）	
（SB-PC800）	380 mm×MAX174.5 mm×MAX230.5 mm（スタンド含む） 380 mm×146 mm×205 mm（スタンド除く）
（SB-PS800, SB-PS800A）	146 mm×380 mm×205 mm
質量	約 4.8 kg

注）この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<table>
<tr><td rowspan="3">便利メモ
おぼえのため記入されると便利です。</td><td>お買い上げ日</td><td>年　月　日</td><td>品　番</td><td>SB-PF800/
SB-AFC800/SB-PS800A</td></tr>
<tr><td rowspan="2">販売店名</td><td rowspan="2">☎（　　）　－</td><td colspan="2">お客様ご相談窓口</td></tr>
<tr><td colspan="2">☎（　　）　－</td></tr>
</table>

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号

RQT7802-MS
M0804TK3098